

令和2年度 事業報告書

1. 概況

昨年度は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、令和2年2月頃から我が国においても経済社会活動全般にわたって極めて深刻な影響を及ぼし始め、国による緊急事態宣言下にあった年度当初及び年度末には、シルバー事業においても就業の見合わせや各種行事の取り止めなど、事業活動の停滞を余儀なくされました。コロナ禍におけるシルバー人材センターの在り方や今後の事業運営について十分に検討し、地域の状況に応じて新たな就業機会の開拓や工夫を凝らした新規入会の促進など、従来の枠組みにとらわれない戦略的な事業推進に努めていく必要がありました。

一方、働き方改革関連法も令和2年4月1日より順次施行され、中小企業等における人手不足分野において、シルバー人材センターの活用が高齢者雇用対策に織り込まれており、人生100年時代を見据えた取り組みが必要とされ、意欲と能力のある高齢者が社会の支え手として活躍できる機会の創出が尚一層求められ、多様な形態による雇用・就業機会の確保としてシルバー人材センター事業が位置付けされ一億総活躍社会の実現に向けてより一層その役割を果たすことが期待されているところであります。

当センターは、このような社会環境の変化や会員及び地域ニーズに対応し、地域の皆様に少しでも貢献できるよう事業を展開して参りました。

以下、令和2年度の事業成果並びに経過についてご報告致します。

項目	令和2年度実績	令和元年度	増減率
1. 受注件数	3,500 件	3,628 件	△3.5%
2. 契約金額	149,612,812 円	166,495,237 円	△10.1%
3. 派遣契約額	14,985,519 円	12,627,824 円	18.7%
4. 会員数	229(男152 女77)人	246(男162 女84)人	△6.9%
5. 就業延人員	26,497 人	30,010 人	△11.7%
6. 就業率	94.3 %	91.9 %	2.6%

2. 労働者派遣事業及び有料職業紹介事業

会員の多様化する就業ニーズに対応するため、受託事業の他、発注者から指揮命令を受ける就業分野として、労働者派遣法に基づくシルバー派遣事業を事業主体である茨城県シルバー人材センター連合会と協力・連携し、エリア内の民間事業所と労働者派遣契約での新規契約及び切替えを推進しました。

労働者派遣事業については、国の補助金も従来の運営費中心から事業費中心にシフトしてきており、当センターの契約額も前年比118.7%と好調に推移していることから、引き続き積極的に取り組んで参ります。

また、有料職業紹介事業については、令和2年度は企業からの求人募集がなく実績はありませんでした。

3. 普及啓発事業

(1) 広報及び就業開拓

広報就業開拓委員会が中心になり、シルバー人材センターの基本理念、仕組み、役割等をはじめ会員募集や契約金額増に繋がる普及啓発活動を実施しました。

- ①会報紙「シルバーだより」の発行（9月・3月）
- ②市町広報誌（お知らせ版）への入会説明会開催記事の掲載
- ③パンフレットの作成及び全戸配布（20,000部 10月）
- ④1人1会員入会運動

(2) 社会奉仕活動の実施

センター事業の存在意義を地域に広く周知するため、ボランティア活動委員会において地域に即したボランティア活動を企画しましたが新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされました。

<ボランティア活動状況>

活 動 内 容	備 考
小貝川ポピー畑除草作業	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
八千代地区奉仕作業(ゴミ拾い、清掃作業)	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
下妻地区奉仕作業(ゴミ拾い)	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
小貝川ポピー畑種蒔き作業	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
下妻地区奉仕作業(ゴミ拾い、清掃作業)	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
八千代地区奉仕作業(ゴミ拾い、清掃作業)	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
砂沼をきれいにする運動	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
小貝川ポピー畑除草作業	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止

4. 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業対策

今年度も安全管理委員会において就業現場の巡回指導を行い、事故防止に努めました。また、センター独自の安全標語を会員から募り、会員一人ひとりの安全に対する意識改革を進めました。

令和2年度においても傷害事故が多く発生したことから、なお一層の安全対策の推進を図り、就業中の傷害事故及び損害賠償事故の撲滅に努める必要があります。

<事故発生状況>

年 度	傷害事故	賠償事故
令和元年度	12 件	5 件
令和2年度	12 件	2 件

(2) 適正就業対策

適正就業については、コンプライアンス重視の観点から契約の見直しを進め、雇用・人材派遣とみなされる恐れがあるものについては、シルバー人材センター労働者派遣事業として受注が可能かを探り、幅広い就業機会の確保及び提供に努めました。

5. 法人管理事業

理事会を筆頭に総務部会、各専門委員会を必要に応じて開催し、運営の現状と課題の改善に努めました。

また、下妻市役所庁舎建設に伴い、令和2年10月に下妻地区センターが下妻公民館1階に移転しました。移転後のセンター事業が円滑に行われるよう留意して参りました。

項 目	実 施 内 容
(1) 総会	<p>令和2年度定時総会 令和2年6月19日</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告の承認について 令和元年度収支決算報告の承認について(監査報告) 令和2年度事業報告について 令和2年度収支予算について
(2) 理事会	<p>第1回 令和2年6月2日</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告について 令和元年度収支決算報告について 会員表彰について 定時総会の日時、場所及び目的である事項について 総会に出席しない会員による議決権行使に関する件について <p>第2回 令和2年11月20日</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度上半期新規加入会員の承認について 主たる事務所(下妻地区センター)の移転について 令和2年度上半期事業実績報告について <p>第3回 令和3年3月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度補正予算(案)について 令和3年度事業計画(案)について 令和3年度収支予算(案)について 令和2年度下半期加入会員の承認について 嘱託職員管理規定の一部改正について

項 目	実 施 内 容
(3) 監査	第1回 令和2年5月21日 ・令和元年度業務及び会計監査
(4) 総務部会	第1回 令和3年3月8日 ・令和2年度事業実績報告について ・嘱託職員管理規定の一部改正について ・令和2年度下半期新規加入会員について ・令和2年度補正予算(案)について ・令和3年度事業計画(案)について ・令和3年度収支予算(案)について
(5) 専門委員会	各専門委員会が必要に応じて委員会を開催し、事業計画を各分野で協議し実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・企画研修委員会 1回 ・安全管理委員会 1回 ・広報就業開拓委員会 1回 ・ボランティア活動委員会 1回
(6) 地域班及び職群班活動	地域班については班長を通じてセンターから会員への連絡事項の配布やボランティア活動をはじめとしたセンター行事への参加及び会員への呼びかけに協力していただきました。 職群班については、組織化が十分でないため、今後、会員の意見や他シルバー等の状況を調査研究し組織化に努めます。

6. 研修・講習事業

企画研修委員会において安全就業対策を兼ねた各種技能講習会を企画しましたが新型コロナウイルスの影響で中止を余儀なくされました。また、高齢者活躍人材育成成事業として、茨城県シルバー人材センター連合会主催の施設管理講習会を開催しました。

講習会名	日 程	修了者数	開催場所
施設管理スタッフ講習会 (高齢者活躍人材確保成事業)	R2.8.26～8.28	8名	ピアスパーク下妻
刈払機安全講習会	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止		
剪定安全講習会	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止		
障子・襖・網戸張り講習会	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止		
新規会員向けセミナー シルバースマホ教室 (高齢者活躍人材確保成事業)	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止		